

既に御就任いただいているアンバサダー（スポーツ・文化）の皆様（五十音順）

伊調 馨 氏

伊調馨氏は、日本を代表するレスリング選手である。2004年アテネオリンピックにおいて63kg級で優勝。2008年北京オリンピック、2014年ロンドンオリンピックでも同級で優勝している。伊調馨氏のオリンピックでの活躍を称え、天皇陛下より紫綬褒章を3度授与されている。リオ大会では58kg級で出場が確定している、世界のトップとして第一線で活躍されている現役オリンピアンである。



河瀬 直美 氏

河瀬直美氏は、国内外で活躍する映画監督である。平成9年史上最年少でカンヌ国際映画祭カメラドール（新人監督賞）、平成19年には審査員特別大賞グランプリ、平成21年には同映画祭に貢献した監督に贈られる「黄金の馬車賞」を受賞。平成25年には日本人監督として初めて同映画祭で審査員を務める。また、平成27年にはフランス文化大臣の布告によりフランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」を授与された。平成28年の5月カンヌ国際映画祭では2部門の審査員長として招聘を受けた。地元奈良において「なら国際映画祭」をオーガナイズしながら次世代の育成にも力を入れている。



Photographed by LESLIE KEE

竹内 佐和子 氏

竹内佐和子氏は、フランス応用数理経済研究所客員研究員、フランス国立ポンゼショセ工科大学国際経営大学院副所長などフランスでの経験が長く、国内では、長銀総合研究所主席研究員、東京大学大学院工学系研究科助教授、外務省参与・大使、京都大学客員教授を歴任、その後フランスに渡ってパリ日本文化会館館長を5年間つとめる。文化芸術、経済、科学技術を総合的マネジメントできる国際リーダーの一人。平成16年にフランス政府より国家功労賞シュヴァリエ勲章、平成24年文化芸術シュバリエ勲章を受章。工学博士と経済学博士の二つの博士号に加え、裏千家茶道教授の称号を持つ。現在文部科学省顧問。



成田 真由美 氏

成田真由美氏はアトランタ、シドニー、アテネ、北京と夏季パラリンピック4大会に連続出場（競泳）を果たしたパラリンピアンである。金15、銀3、銅2と計20個のメダル獲得。その功績より、内閣総理大臣賜杯、内閣総理大臣顕彰、パラリンピックスポーツ大賞（最優秀女子選手賞）など数々の賞を受賞した。2008年北京大会以降、現役を退いていたが、平成27年選手に復帰、平成28年3月に「リオ2016パラリンピック大会」の代表候補となる。その他、講演を通じ、障害者や障害者スポーツの周知活動を続ける。現在、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事、第8期中央教育審議会委員等を務める。



松井 秀喜 氏

松井秀喜氏は日米で活躍する元プロ野球選手である。星稜高校卒業後、10年間読売ジャイアンツでプレーをし、日本シリーズを3度優勝する。2003年から拠点をアメリカに移し、ニューヨーク・ヤンキース、ロサンゼルス・エンゼルス、オークランド・アスレチックス、タンパベイ・レイズでプレー。2009年にはニューヨーク・ヤンキースの一員としてワールドシリーズ優勝し、日本人で初のワールドシリーズMVPを獲得する。引退後2013年に国民栄誉賞を受賞。2015年からはニューヨーク・ヤンキースGM特別アドバイザーに就任。同年、松井55ベースボールファウンデーションをアメリカで立ち上げ、日米で野球教室を開催している。その他コロンビア大学の特別講師として講演を行ったこともある。



既に御就任いただいているアンバサダー（経済）の御略歴

ANA ホールディングス株式会社 代表取締役社長
片野坂 真哉（かたのざか しんや）氏



1979年に東京大学法学部を卒業後、全日本空輸に入社。経営企画部や営業推進本部、人事部などを経て、2009年にCS推進室・商品戦略室などの上席執行役員に就任。常務や専務を経て、2013年からANAホールディングス副社長としてグループの人材戦略や経営戦略を担う。2015年4月に代表取締役社長、グループ経営戦略会議議長、グループCSR推進会議総括、グループ監査部担当に就任。現在に至る。

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社
グループCEO 取締役社長 櫻田 謙悟（さくらだ けんご）氏



1978年早稲田大学を卒業後、安田火災海上保険（現 損保ジャパン日本興亜）に入社。損害保険事業における経営統合、事業提携、経営企画、営業、システム、人事などの経験に加え、アジア開発銀行での勤務など多彩な経歴を持つ。2010年に損保ジャパン（現 損保ジャパン日本興亜）社長。損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社グループCEO取締役社長。2012年より現職。

日本電気株式会社（NEC）代表取締役会長
遠藤 信博（えんどう のぶひろ）氏



1981年に東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了後、NECに入社。主に衛星通信装置や携帯電話基地局など、無線通信機器の開発に従事。2003年モバイルワイヤレス事業部長、2006年執行役員兼モバイルネットワーク事業本部長を経て、2009年に執行役員常務となり経営企画、人事等を担当。2010年4月に代表取締役執行役員社長に就任。2016年より代表取締役会長となり、現在に至る。